

Open Mobile Alliance、業界の無線アップデート要望に回答

北京—(MARKET WIRE)—2006年8月23日—国際的規格設定団体である Open Mobile Alliance (OMA)は、Firmware Update Management Object (FUMO)バージョン 1.0 を Candidate Enabler Release [候補仕様]として一般に使用できるようにすると発表しました。FUMO は、モバイル通信業者が消費者やネットワーク・エンジニアに直接コンタクトしてアップグレードを始動するよう求めることなく、ネットワーク・インフラストラクチャーの全域においてモバイル機器をアップデートすることを可能にします。新しいあるいは既存の製品およびサービスに向けたこの無線経由 [over-the-air] の機能は、ネットワーク上であらゆる当該モバイル機器が集中化されたロケーションから始動、ダウンロード、および認証できるようにします。

OMA 理事長である Jari Alvinen は、以下のように語っています。「数十億のモバイル機器が相互運用できるアップデート・ソリューションへの市場のニーズに推進されて、OMA では FUMO を Candidate Enabler Release として公開します。これにより、すでに使用中の端末の質と性能を高めたいという消費者の要求が究極的に満たされることになるでしょう。FUMO が OMA の相互運用性テストプログラムに掛けられ、次いで Approved Enabler Release [認可仕様]になるにつれ、モバイル価値連鎖の全域において潜在的なグローバルなインパクトは極めて顕著なものになるでしょう。リッチなモバイル・コンテンツとサービスへの消費者の要求が広がり続けていく中で、洗練されたテクノロジーをより一層サポートするモバイル機器が必要になっています。このような機器を管理運営するニーズにより、FUMO は世界のいたるところで通信運営業者にとって必要な機能になっています」。

FUMO によりモバイル通信事業者、サービス・プロバイダー、インフラ製造業者、機器製造業者、およびソフトベンダーは、相互運用可能なファームウェア・アップデート・ソリューションを開発・配備することができます。ドイツのデュッセルドルフにおける9月初頭の OMA TestFest-16 でテスト開始が予定されている FUMO バージョン 1.0 は、実装の準備が整っている OMA 仕様のひとつです。

OMA の理事会は最近、この新しい FUMO Candidate Enabler Releases (CER) に加えて、Web Services Network Identity (OWSER NI) バージョン 1.1 および Web Services Network Identity (OWSER NI) バージョン 1.0 を Approved Enabler Releases (AER) として承認しました。

OMA FUMO 1.0 CER の機能

— ファームウェアの一括送付を管理するクライアント・サーバー・インターフェース

(OMA Enabler とは別個のファームウェア・アップデート・プロセスおよび定義)

- ― クライアントおよびサーバーが始動したアップデートのサポート
- ― ダウンロード始動に先立つ機器情報交換のサポート
- ― ダウンロード・メカニズムもしくは OMA Download バージョン 1.0 などの代替メカニズムに基づいた OMA Device Management のサポート
- ― アップデート用の永続的あるいはダイナミックなノードのサポート
- ― 同時ダウンロードおよびアップデート、ならびに阻止されたアップデートのサポート

当標準に関する詳細な技術仕様書は、

http://www.openmobilealliance.org/release_program/fumo_v1_0.html でご覧ください。

OMA Web Services 1.1 AER について

OMA Web Services (OWSER) 1.1 は、Web Services を用いて OMA アプリケーションをエクスポートし、発見し、消費する方法を定義します。OMA Web Services 1.1 は、アクセス、認証および承認のパラメータを記述し、開発者がデータ保全と機密性を保証し、情報の転送を安全に行うことができるようにします。さらに、OMA Web Services 1.1 は、ユーザーが登録済みの発信元およびサービス機能記述を発見することができるようにします。

OMA Web Services Network Identity 1.0 AER について

OMA Web Services Network Identify (OWSER NI) 1.0 は、Liberty-enabled [Liberty 使用可能な] Web サービス環境において OMA サービスとアプリケーションに連携型アイデンティティを持たせるプロトコルおよびサービスを提供します。

OMA Release Program (OMA リリース・プログラム) について

現在までに、OMA は、47 の Enabler Release を発表しています。OMA は、メンバー製品およびそのサービスの機能遂行ならびに Enabler 仕様を有効化する相互運用プログラムを継続的に運営しています。Enabler Release Program は、明快な作業プロセスを用い、各イネーブラーに 2 つの画期的な主要機能を配布するよう意図されています。

― Candidate Enabler Release (CER) は、製品およびソリューションに実装することが出来、相互運用性のテストが可能な公開の技術的仕様である Candidate Enabler Release (CER) の承認済みセットを配信します。

― Approved Enabler Release (AER) は、Candidate Enabler Releases のうち、

OMA の相互運用性プログラム (IOP) を通過したものです。IOP は、OMA 内であるか、あるいはその他のメディア経由であるかの如何を問わず、異なるメンバー企業間の相互運用性をテストします。

詳細は、以下のサイトをご覧ください。

http://www.openmobilealliance.org/release_program/index.htm.

Open Mobile Alliance (OMA) について

Open Mobile Alliance (OMA) は、国、通信事業者、固定化あるいはモバイルの全域にわたり機能する相互運用可能なサービスを創出する公開仕様を交付します。データ・サービスへのユーザーのニーズと拡大する市場に推進されて、Open Mobile Alliance のメンバー企業は、新しく質の良い情報、コミュニケーション、エンターテイメント・サービスの採用を促進しています。Global Mobile Alliance には、ワイヤレス価値連鎖の全域にわたる主要セクションから貢献者が参加しており、サービスおよびアプリケーションのタイムリーで有効な導入に貢献しています。

Open Mobile Alliance (OMA) の名前およびロゴは Open Mobile Alliance の登録商標です。本記事に記載されたその他の製品名および企業名は、それぞれの所有者の登録商標あるいは商標名です。

問合せ先：

Stephen Jones

Open Mobile Alliance Communications

sjones@omaorg.org

415.265.7204

Alexis Braden

Ketchum Public Relations

Alexis.braden@ketchum.com

415.984.6164

Susie Cheng

Ketchum Public Relations Beijing

susie.cheng@knprbj.com

8610-85803388-870

資料提供：Open Mobile Alliance